

2015年度水戸市の予算に関する要望書を提出



高橋市長に予算要望書を提出する江尻かな・大内くみ子・土田きよみ・田中まさき・中庭次男の各氏
(11月17日 市長応接室)

日本共産党水戸市議団は、11月17日「2015年度水戸市の予算に関する要望書」を高橋靖水戸市長に提出しました。

日本共産党がとりくんできた市民アンケートに600通をこえる回答がよせられました。これらの切実な要望を反映した予算要望書は、全体で150項目となりました。

主なものは、消費税の再増税中止や沖縄への基地押しつけをやめるよう国に求めること、待機児童ゼロへ保育所増設、子ども医療費助成の所得制限撤廃、東海第2原発廃炉、乗合デマンドタクシー実現、市立図書館の民間委託中止など切実な要望をもちこみました。

要望に対し高橋市長は「米価暴落では一步踏み込んだ農家支援を検討している。開放学級の6年生までの拡大は可能な学校から実施したい。子ども医療費助成の所得制限の撤廃は難しい。東海第2原発については協定見直しなど15市町村の協議会で検討していく。」と回答しました。



11月19日の市議会常任委員会終了後に議長へ辞職願を出し、11年7ヶ月の議員活動に区切りをつけました。最後の委員会傍聴にかけつけてくれた方、花束やメッセージを送ってくれた方、ありがとうございます。多くの方への感謝の気持ちを胸に、新たな挑戦へまっしぐらです。ご支援をお願いします。 江尻かな

中庭次男議員、田中真己議員が一般質問

12月定例市議会が2日に開会となりました。日程は右記のとおりです。



中庭次男議員の質問項目 (予定)

- ① 来年度の予算編成で市民要望実現を
- ② 消費税10%増税は中止するよう国にもとめる
- ③ 税金滞納による給与や年金の差押えをやめる
- ④ 米価暴落の対策を

田中真己議員の質問項目 (予定)

- ① 子ども、子育て新システムについて
- ② 少人数学級を中学3年生までに拡大を
- ③ 小規模企業振興基本法を活かした市政を
- ④ 東海第2原発廃炉と避難計画

市議会できりあげてほしい要望がありましたら、議員団までご連絡をお願いします。詳しい日程は市議団までお問合せください。

12月議会の日程

- 2日 議会開会
- 9日 代表質問
- 10・11日 一般質問
- 12・15日 常任委員会
- 17日 議会閉会

12月定例市議会に提案された議案の内容

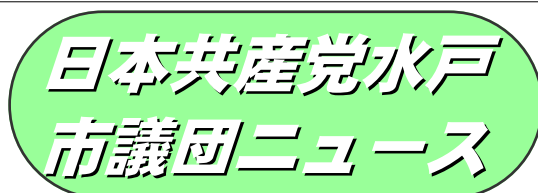
- ① 難病患者見舞金の支給をこれまでの56種類の難病を110種類の難病を対象をひろげる条例改正
- ② 市内の開放学級の対象児童を現在小学3年生までを6年生まで拡大する条例
- ③ 市立開江老人ホームの増築にともない、市立酒門老人ホームを廃止する条例
- ④ 見川中学校の増改築の請負業者を決定する議案
- ⑤ 水戸市職員の給与を国の人事院勧告にもとづき、平均0.3%、月給を1,090円を引き上げる議案

水戸市議会報告 2014年12月No.606

発行：日本共産党水戸市議団
連絡先：水戸市中央1-4-1
水戸市議会臨時議会棟内

TEL(306)9793 FAX(306)9796

<http://jcpmito.d.doou.jp/>



ご意見やご要望をおよせください

無料法律相談のご案内

日時：12月20日(土)午後1時から
場所：日本共産党水戸市委員会事務所
水戸市上水戸2-6-21
☎029-221-7441